生徒会役員改選立会演説会（6月18日（金）） 校長挨拶

本日の立会演説会に向け、さまざまな準備、ありがとうございます。

生徒の皆さん、今年度の学校生活のスローガンは何ですか。

「思いやりの心を持ち、何事にも挑戦する生徒を目指そう！」です。

4月、5月、6月と3か月。皆さんは、「思いやりの心」を持って、いろいろなことに「挑戦」していますか。

立候補者の皆さんは、遠野高校や遠野校生のために頑張ろうと思って、立候補したと思います。ありがとうございます。

それぞれの応援演説者の皆さんも、立候補した仲間を支えたいと思って、応援演説を引き受けたと思います。ありがとうございます。

立候補者、応援演説者の皆さんは、学校スローガンの示す「思いやりの心を持ち、何事にも挑戦しようとする生徒」です。すばらしい。

今年の10月には、遠野高校として最後の公開文化祭があります。

感染症対策を徹底しながら、大いに文化祭を盛り上げて欲しい。

来年の3月には閉校式があります。

心を込めて式を行いたい。

学校には、生徒の皆さんが主役の行事がたくさんあります。

一つ一つの行事をしっかりと行って、充実した学校生活を送って欲しい。

そのためには、生徒の皆さん一人一人が「思いやりの心」を持って、生徒が主役のさまざまな行事に「挑戦」することが大切です。

その頑張りが新しいいわき湯本高校へつながるのです。

本日の立会演説を通して、「思いやりの心」を持っていろいろなことに「挑戦」する遠野生になろうという思いを強くして欲しい。

輝く未来に向かって、頑張れ遠野校生。

以上が、皆さんに伝えたいことです。

しっかり聞いてくれてありがとうございます。

この後も、全集中で聞いてください。